

安全報告書

2012年版



流鉄株式会社

1. ご利用のお客様はじめ地元の皆様へ

当社の鉄道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。弊社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全安定安心輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、各事業年度における輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

流鉄株式会社
取締役社長 小宮山英一

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

1. 安全の確保は輸送の生命である。
2. 規程の遵守は安全の基礎である。
3. 執務の厳正は安全の要件である。

(2) 安全目標

「運転事故及び輸送障害」ゼロ

今後も運転事故（列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、鉄道人身障害事故、鉄道物損事故）及び輸送障害（列車の30分以上の遅延や運休）ゼロの継続を目指して努力してまいります。

3. 輸送の安全の実態

(1) 鉄道運転事故

鉄道運転事故は、1994年度に踏切障害事故の発生以来17年間、無事故を継続しています。

(2) 輸送障害

過去5年間の輸送障害の発生件数の推移は次のとおりです。

年度	2007	2008	2009	2010	2011
発生件数	1件	1件	0件	3件	2件

2011年度は車両の電気装置故障による運休が1件及び台風15号(強風)による運休が1件発生しております。ご利用のお客様に大変ご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

(3) 災害(地震・積雪・暴風雨等)

施設の被害はありませんでした。

(4) インシデント(事故の兆候)

国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。

(5) 行政指導等及び対応

2010年12月に実施された関東運輸局の保安監査において、指導がありました4項目については、早急に改善策をたて改善済みです。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

A T S (自動列車停止装置)、運転士異常時列車停止装置(デッドマン装置)、列車無線装置については100%達成いたしました。

(1) 安全重点施策

ア. 補助金事業(流山市・松戸市・千葉県・国)

第5号踏切道保安設備更新

イ. 補助金事業以外

枕木更新、道床交換、レール交換

今後も車両更新、幸谷駅のスロープ設置等、流山市・松戸市・千葉県・国から補助金によるご協力をいただきながら鋭意進めてまいります。

(2) 人材教育

ア. 運転士の養成

計画的に運転士の養成を進めており、今年度も動力車操縦者運転免許＝電車運転士免許の国家試験に2名が受験し合格しました。

イ. 安全マネジメント研修

日本民営鉄道協会主催の安全マネジメント研修に1名が参加し、内部監査員の資格を取得しました。

ウ. 社員研修

年度計画に沿って社員の研修を実施しています。

(3) 緊急時対応訓練

緊急時対応訓練（大規模地震災害発生時の対応）として、非常時の復旧訓練、情報伝達訓練、線路巡回訓練を各部門の係員により実施しました。



(4) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、営業収入の約2割を安全関連設備への投資や施設及び車両の修繕費に充てています。

なお、当社によるこれら安全のための支出は、流山市・松戸市・千葉県・国からの補助金によりご協力をいただいております。



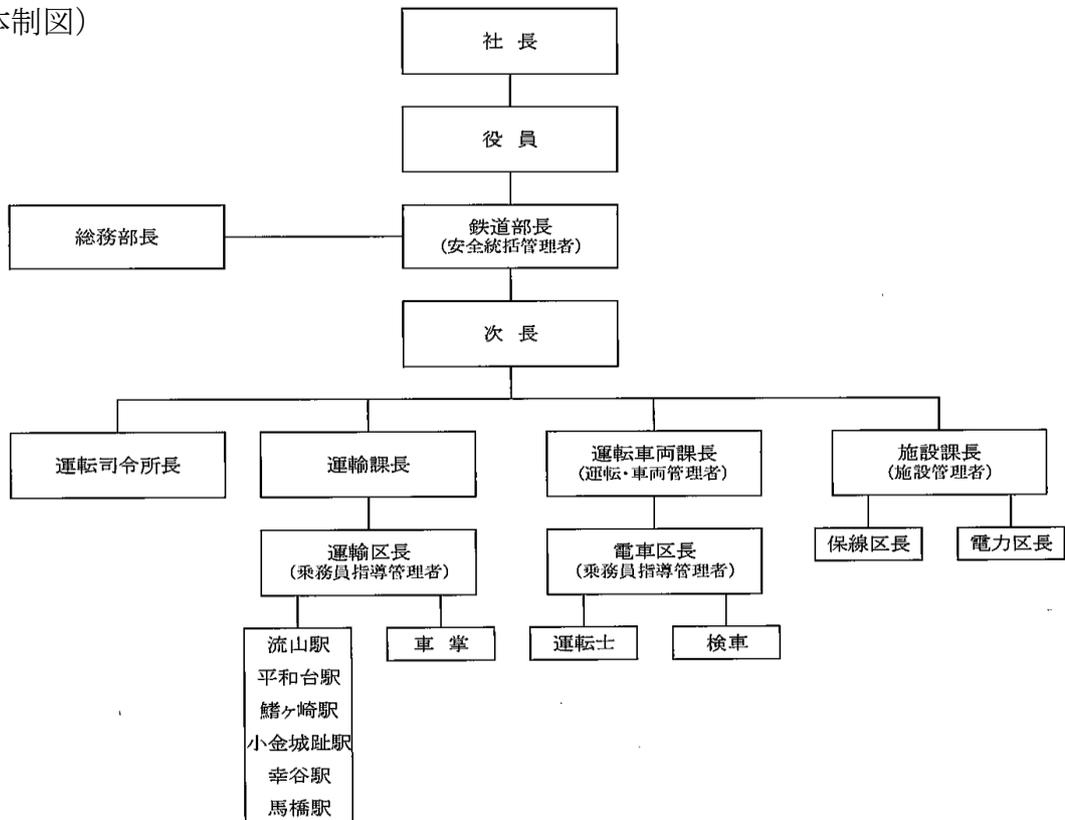
5. 安全管理体制

社長をトップとする「安全管理体制」を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

(役割)

社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を有する。
安全統括管理者 (鉄道部長)	輸送の安全確保に関する業務を統括する。
運転・車両管理者 (運転車両課長)	安全統括管理者の指揮の下、運転及び車両に関する事項を管理する。
施設管理者 (施設課長)	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を管理する。
乗務員指導管理者 (電車区長・運輸区長)	運転管理者の指揮の下、運転士または車掌の資質の保持に関する事項を管理する。
総務部長	設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。

(体制図)



6. ご連絡先について

安全報告書への感想、ならびに当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せください。

〒270-0164 千葉県流山市流山一丁目264番地
流鉄株式会社 総務部
TEL 04-7158-0117
(土日祝日を除く9時~17時)